

# Green Tech

## Sustainability & productivity

Tokyo - Thailand Business Connecting 2024  
サステナビリティと生産性向上の共創



東京都中小企業振興公社タイ事務所は工業省産業振興局と共催し「日タイ企業交流会2024」を開催します。

タイはGDPの約1割を農業従事者が占める世界有数の農業大国です。一方、日本はカロリーベースの食糧自給率が4割弱と先進国で最も低い水準にあり、タイは重要なパートナーです。近年、高齢化、人手不足、気候変動による収穫量低下など問題も多様化するなか、生産・物流・消費に至るサプライチェーン全体でいかに生産性向上とサステナビリティを両立していくかが重要な課題となっています。そこで、こうした課題解決に貢献する日タイのスタートアップの取組を紹介するとともに、日タイ企業による連携強化を促進することを目的として本イベントを開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

2024年

# 10月 / 29日 火

13.30-18.30 ※受付開始 12.30

募集人数：300名

言語：🇯🇵 🇹🇭 (同時通訳)

料金：参加費無料

📍 会場

Carlton Hotel  
Bangkok Sukhumvit  
📄 <https://shorturl.at/cez24>



📄 エントリー

お申し込みはこちらです！  
📄 <https://bit.ly/GreenTechBusinessConnecting2024>



お問合せ先

公益財団法人東京都中小企業振興公社  
✉ [Thai-branch@tokyo-kosha.or.jp](mailto:Thai-branch@tokyo-kosha.or.jp)  
☎ +66-2-611-2641

### プログラム

- 12:30 受付開始
- 13:30 主催者・来賓挨拶
- 13:45 基調講演

タイ工業省

「タイ国でのアグリテック推進施策」



Mr. Passakorn Chairat  
Director-General

- 14:15 パネルディスカッション  
「タイでグリーンテックを成功させるための課題・ニーズ」

### スピーカー

● NIHON AGRI, INC.

NIHON AGRI  
(THAILAND) CO., LTD.

「タイで取り組んだスマート農業の事例」

飯塚 崇矩氏  
代表取締役



KONOIKE COOL LOGISTICS  
(THAILAND) CO., LTD.

「タイでのコールドチェーンの取組」

村上 智彦氏  
代表取締役社長



C.C.AUTOPART CO., LTD.

「日本企業の製品・技術を活用したアグリテック事例」

Ms. Laddawan Chodchoy  
Managing Director



Department of Industrial  
Promotion (DIPROM)

「タイのアグリ・フードテックの課題」

Mr. Passakorn Chairat  
Director-General

### モデレーター

mediator

MEDIATOR CO., LTD.

Mr. Kantatorn Wannawasu  
CEO

- 15:15 休憩
- 15:35 アグリテック・フードテック関連企業によるピッチ
- 17:00 ネットワーキング

# ピッチ登壇スタートアップ

## 日本企業

### AERSENSE INC.

#### 農業でドローンとクラウドを活用

エアロボウイング(AS-VT01K)は、安全基準と均一性基準が認められ、2024年6月に、VTOL型ドローンとして国内初となる第二種型式認証を取得しました。  
北海道のスマート農業プロジェクトで、ドローンでセンシングしたデータから可変施肥マップを作成し、適量施肥を行い従来よりも肥料を10%削減できることを証明。



## タイ企業

### BIONEXT CO., LTD.

#### サトウキビ残渣をセルロース原料化

当社は、製糖産業廃棄物、バイオ廃棄物、農業廃棄物から持続可能なバイオセルロースを生産し、製品の添加剤として製薬、化粧品、建設などの産業向けに活用できるシステムを所有しています。  
環境に配慮したこの技術を活用し、持続可能な社会の実現に貢献します。



### BEAM TECHNOLOGIES INC.

#### 空気や水を効率的にクリーンにする光テクノロジー

理化学研究所のFar-UVC LED技術を社会実装し、「ミクロな病原体は効率的に殺菌しつつマクロな人間や動物には安全」、「ノンケミカルで空気や水を効率的にクリーンにする」特殊なLED技術を開発。現在、タイでエビとグリーンキャビアの感染症対策の研究が、英国では換気システム内への導入に向けた共同研究が進んでいます。



### BRAINTEAZER CO., LTD.

#### バイオプラスチック生成でネットゼロを実現

BrainTeazerは、低炭素産業とグリーンビジネスのリーダーになることを目指しています。  
バクテリアを利用して炭素からバイオプラスチックを生産する自動システム「Carbon Polymerizing System」により、地球温暖化の主な原因である炭素を削減します。炭素を自然に分解し、高価値のバイオプラスチックに転換できる革新的なシステムです。



### TAMURA CO., LTD.

#### 活水による生産性向上

DILEKAは水が本来持つ性質を最大限に発揮させる活水装置です。  
その構造は、外側がステンレス鋼材、内側には多くの遠赤外線放射材とイオンが発生装置が搭載されています。  
水道水や海水がDILEKAを通過することにより、ウルトラファインバブル、さらにマイナスイオンが生成され、高度な水の活性化を図ります。



### FARMTO (THAILAND) CO., LTD.

#### とうもろこし残渣を紙製品に

私たちはトウモロコシ皮を活用した紙の製造を研究開発するスタートアップ企業です。タイ北部地域における動物飼料のトウモロコシ皮を燃やす行為を最小限に抑え、タイと近隣諸国の人々のために二酸化炭素排出量を削減し、大気質を改善することを目指しています。



### TECHNO BRAVE ASIA LTD.

#### 電気レスのスマートコールドチェーン

電力を使用せず長期間高鮮度を保つ環境に優しい特殊保冷技術と最新のIoTデバイスにより低コストでトレーサビリティと自動モニタリングを実現。  
生産・流通・輸出・販売のサプライチェーン全体をカバーするインテリジェント・コールドチェーンシステムとして次世代の生鮮品物流のソリューションを提供します。



### PUD SEJTHI CO., LTD.

#### 水草から緩衝材を開発

G-Rangは、水草を活用した包装用プラスチックや発泡体に代わる生分解性材料のブランドです。この材料を活用し、カスタマイズ可能なクッション材、発泡フルーツネット、木製ボード、天然繊維紙 等を開発・生産します。  
雑草問題に取り組むことで、社会の持続可能性を促進することを目的としています。さらに、コミュニティの所得分配をサポートし、プラスチックと発泡材の使用を最小限に目指します。

